

交通しまね



島根県交通安全
シンボルマーク

No.167

平成30年1月発行

■ 発行：(一財)島根県交通安全協会・島根県交通安全活動推進センター

松江市打出町 250 番地 1 島根県運転免許センター内 TEL (0852)36-6338 FAX (0852)36-6362 ホームページ <http://www.shimane-ankyo.or.jp/>

広げよう 事故ゼロしまねの 思いやり



新年あけまして
おめでとーうございます



新年のごあいさつ



(一財)島根県交通安全協会
会長 大谷 厚郎

新年明けましておめでとうございます。
皆様方には、ご家族様お揃いで希望に満ちた輝かしい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年中は、当協会が実施しました交通安全活動の各般にわたり温かいご理解とご支援を賜り、厚く御礼を申し上げます。

悲惨な交通事故を防止するためには、道路を利用する一人ひとりが、高い安全意識と思いやりの心を持ち、交通の場において、正しいルールの遵守とマナーの徹底に努めていただくことが大切なことです。

島根県交通安全協会といたしましては、県民の皆様
の交通安全意識の高揚が図られ、安全で安心な島根の
実現に向けて、本年も昨年に引き続き「広げよう 事故
ゼロしまねの 思いやり」を合い言葉に、島根県や県警
察など関係する機関・団体並びに各地区交通安全協会
の皆様と緊密に連携しながら、子供と高齢者の安全な
通行の確保、高齢運転者の交通事故防止、飲酒運転の根
絶、全ての座席のシートベルト・チャイルドシートの正
しい着用、自転車の安全利用の推進等の諸対策を積極
的かつ着実に推進してまいり所存です。

皆様におかれましては、交通安全協会の活動にご理
解を頂き、一層のご支援とご協力を賜りますようお願い
申し上げます。

終わりに、皆様方の益々のご健勝、ご多幸を心からお
祈り申し上げます、年頭のあいさつとさせていただきます
きます。

交通事故の無い安全で円滑な島根の実現に向けて



島根県警察本部長

立崎 正夫

謹んで新年の御挨拶を申し上げます。

皆様方には、平素から各種警察活動に対し、深い御理解と多大な御支援をいただいております、厚く御礼申し上げます。

さて、近年における本県の交通事故は、発生件数・死傷者数とも減少傾向で推移しており、これもひとえに、島根県交通安全協会をはじめ、多くのボランティア団体等の皆様方による、地域に密着した地道な活動が、県民の皆様浸透した成果であり、改めまして謝意と敬意を表する次第であります。

しかしながら、死亡事故の特徴を見ますと、交通事故死者数に占める高齢者の割合は依然として高く、飲酒運転による死亡事故も後を絶たないなど、交通事故情勢は依然として厳しい状況にあります。

「第十次島根県交通安全計画」において、「平成三十二年までに年間の交通事故死者数が十八人以下、年間の交通事故死傷者数が一、三〇〇人以下、高齢者交通事故死者数が全死者数の半数以下」という高い目標が掲げられております。

この目標を達成するため、県警察といたしましては、悪質・危険な違反者に対する交通指導取締りもとより、関係機関・団体と連携し、緊張感を持って運転してもらうための街頭活動や高齢運転者対策として安全運転サポート車等の普及啓発活動、高齢歩行者対策として反射材の着用気運が高まる環境づくり等を引き続き推進していくこととしております。

しかしながら、現下の厳しい交通情勢の中で、交通死亡事故抑止等に成果を上げるためには、警察のみならず、関係機関・団体がより緊密に連携し、官民一体となって、県民一人一人の交通安全意識を高めていくことが必要不可欠と考えております。

とりわけ永きにわたり交通安全活動の中核として高い志をもって活動してこられた島根県交通安全協会の活動に期待するところは、極めて大きいものがあります。

県民の皆様方には、島根県交通安全協会の活動に一層の御理解と御支援をいただきますとともに、交通事故の無い安全で円滑な島根の実現に向け、更なるお力添えをいただきますようお願い申し上げます。

終わりに、新年が皆様方にとりまして、交通事故のない幸多き一年であることを心から祈念して年頭の御挨拶とさせていただきます。

平成30年使用交通安全スローガン

●一般部門(運転者)

ぶつかるよ ながら運転 じこのもと

●一般部門(歩行者・自転車利用者)

行けるはず まだ渡れるは もう危険

●こども部門

自転車は 車といっしょ 左側

第53回 交通安全県民大会開催される

11月10日(金)午後1時から雲南市加茂町「ラメール」において、県内各地から交通安全対策協議会・各地区交通安全協会の会員や交通功労などの受賞者等650余名が出席して「第53回島根県交通安全県民大会」が盛大に開催されました。

式典に先立ち、雲南市の「雲南あいあい劇団」の「防犯・交通安全寸劇」のユーモラスなアトラクションが熱演されました。

式典では、島根県民歌の斉唱、交通事故の犠牲者に対する黙祷の後、主催者のあいさつに続いて表彰が行われ、交通安全功労者、優良運転者、優良事業所・学校、優良団体など多くの方が受賞されました。また、雲南地区交通安全協会の絲原会長が大会宣言文を読み上げ、満場の拍手で採択されました。

最後に、特定営利活動法人 高齢者安全運転支援研究会 岩越和紀理事長による「高齢ドライバーの交通事故について」の記念講演がありました。



第13回 交通安全シルバークル大会開催される

10月13日に松江市総合体育館サブアリーナにおいて、第13回交通安全シルバークル大会が開催されました。

この大会は、高齢者の自転車による交通事故防止を目的としたもので、県内各地から66歳～80歳までの11チーム33名の選手が出場しました。競技は法規走行と技能走行により競いました。

入賞チームは次のとおりです。



- 優勝** 浜田市 「はまだ」チーム
山田 伸司 中嶋 庄二 青木 誠二(青木 恵子)
- 準優勝** 鹿足郡 柿木輪友会チーム
小田 善史 坂下 憲一 佐川 正孝
- 第3位** 島 後 五箇御嶽チーム
藤田 節雄 柳原 孝光 村上 嘉郎



第32回 交通安全高齢者の主張島根県大会開催される

11月2日に松江市千鳥町松江市総合福祉センターにおいて、交通安全意識向上を目的に第32回交通安全高齢者の主張島根県大会が開催され、県下各地区・ブロックから代表者7名が出場し、200人の聴衆を前に体験談や事故防止対策について見事な弁論を展開され、最後に「交通安全の誓い」を宣誓し盛会のうちに終了しました。

入賞された方は次のとおりです。

最優秀賞 島根県知事賞
「横断歩道立哨で地域の宝を見守る」
出雲地区 福島 修治様

優秀賞 島根県警察本部長賞
「自分と向き合う」
松江ブロック 宇名手 英余様

優秀賞
島根県交通安全協会会長賞
「つむぎゆく命」
石東ブロック 中垣 恵子様



交通安全協会は交通事故を減らすために幅広い活動を行っています。

交通安全協会へのご加入をお願いします

～あなたの会費が交通ボランティアの活動を支えています～



各地域の活動状況です。

皆さんの活動が地域の交通安全の大きな支えと絆を作り出しています。

松江市



交通安全の集い

安来市



交通安全コンサート

雲南地区



自動車パレード

出雲市



安全運転の呼びかけ

大田市



1日警察官の委嘱

邑智郡



保育園の交通教室

江津市



幹線道路集中立哨

浜田市



交通安全パレード

益田市



雪舟小僧さんの呼びかけ

鹿足郡



安全運転の呼びかけ

島後



1日警察官の呼びかけ

島前



1日警察官の呼びかけ

夜光反射材を着用しましょう。安全協会では、各種反射材を扱っています。

ご存知ですか!? 会員の方の特典 /

交通安全協会会員の皆様にお知らせ

協賛店ガイドをご希望の方は、各地区交通安全協会職員に申し出てください。

※注：会員証がお手元のない方は、地区交通安全協会の窓口において再交付をいたします。

協賛店での割引制度

- 交通安全協賛店で商品等の割引が受けられます
協賛店ガイド掲載のお店で「交通安全協会会員証」及び「運転免許証」をご提示いただきますと、商品やレジャー施設等での割引特典があります。
- 協賛店ガイド掲載施設等の例
 - 自動車・自転車の販売店、整備店
 - ガソリンスタンド
 - カー用品店
 - 運送業・レンタカー
 - 温泉、ホテル、旅館等
 - レジャー施設等
 - 飲食店
 - 土産店
 - 文具・事務用品
 - 衣料品、靴、鞆店 等

県内の販売店等約600店

～ 行けるはず まだ渡れるは もう危険 ～